

道 標

札幌市立柏中学校
第3学年 進路だより
2023. 1. 24 第28号

公立高校出願状況発表

先週19日(木)に石狩学区の公立高等学校入学願書の一括受付があり、公立受検予定者全員分の願書を提出してきました。あとは合格目指してラストスパートです。悔いの残らないよう受験勉強にしっかり取り組みましょう！

さて、明日25日(水)の午前10時に出願状況が発表されます。自分の受検する学校の倍率が気になるのですが、倍率を見ただけで合格の可能性を即座に判断できるわけではありません。一般的には倍率が高いよりは低い方が合格の可能性が高いと言えるかもしれませんが、ここで気をつけてほしいのは、受検を希望している生徒の中で自分がどの位置にいるかということです。例えば、320人定員のところに640人が出願(倍率は2.0倍)した高校と、320人定員のところに352人が出願(倍率は1.1倍)した高校ではどちらが合格しやすいかということです。たとえ640人いてもその中で自分の順位が上位100番以内に入っていれば、倍率が2.0倍であろうと合格の可能性はかなり高いといえます。逆に1.1倍でも自分の位置が340番くらいのところにいれば、合格の可能性はかなり低いといえます。従って倍率を見ただけで合格の可能性が高いとか低いとかは一概に言い切れない部分があるので注意が必要です。

公立高校出願変更について

倍率の発表を受けて、1月27日(金)から2月2日(木)午後4時までが出願変更の受付期間となっています。いろいろな手続きのための書類を用意しなければなりませんので、**校内での申し出締切は2月1日(水)の午前10:00とします。**出願変更による出願状況の中間発表は1月31日(火)の16:30です。手続きの期間は限られているので、じっくり考えて慎重な判断(上記の内容も参考にしてください)をお願いします。なお、**出願変更手続きは保護者の方に行っていただきます**(『出願変更願』等の書類を直接高等学校に持っていき、出願変更の手続きをしてもらいます。場合によっては2つの高校に出向くことや郵送料が必要になることもあります)ので、よろしく願います。変更を考えている人は、書類の準備がありますので早めに担任の先生に申し出てください。

出願変更の申し出は、

- ・ **2月1日(水)の午前10:00を校内締切とします。**

手続き上、諸準備がありますので必ず締切を守ってください。

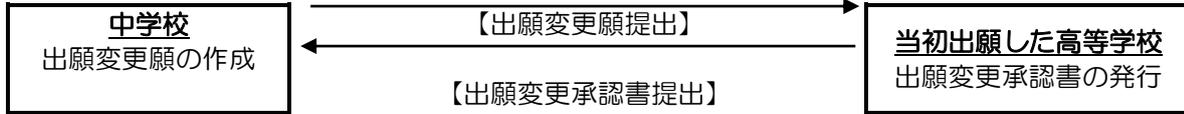
- ・ **生徒本人の申し出と同時に、保護者の方が必ず直接担任の先生に**

連絡をとり、手続きに行く日時などを確認してください。

出願変更の基本的な4つのパターン

①当初出願した高校での、志望学科の変更（工業系や商業系等の高等学校）

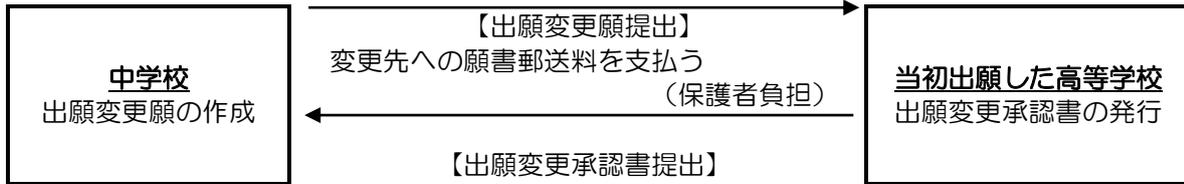
例：札幌工業の電気科 → 建築科



※必ず第1希望を変更する必要があります（第2希望のみを変更することはできません）

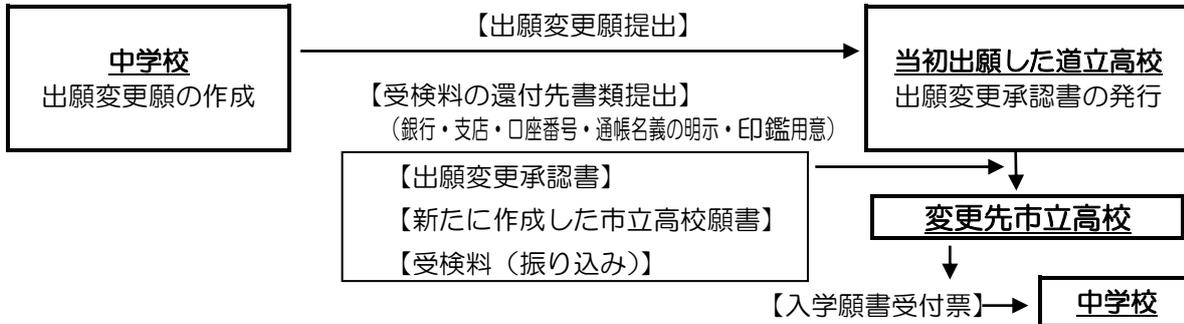
②道立高校 → 道立高校へ，市立高校 → 市立高校へ（願書は高校間のやりとり）

例：藻岩高校の普通科 → 平岸高校の普通科



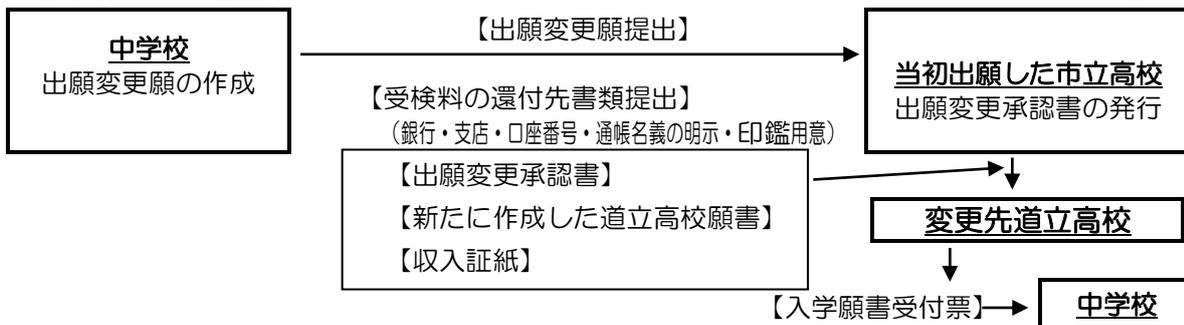
③道立高校 → 市立高校へ

例：西高校の普通科 → 旭丘高校の普通科



④市立高校 → 道立高校へ

例：旭丘高校の普通科 → 月寒高校の普通科



※今年度の出願変更については、昨年度までとは異なり、変更可能な場合が緩和されました。ただし、従来通り不可能な場合もありますので、十分注意して下さい！（詳しくは進路説明会の資料に載せてあります）

受験の心得・・・

先週17日（火）の学活で「明日を拓く（受験の心得）」の内容について説明をしました。受験の前までに必ず確かめておかなければならないことや、当日に向けて準備しなければならないことについて載せてあります。よく読んで有効に使ってください。また、保護者の方もご一読ください。